

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

										令和 4 年 2 月 10 日時点	
				所管課		農水産課		担当班		農業基盤整備班	
事務事業名	コード	25400 有害鳥獣駆除事業		予算科目	会計		款		項		目
					一般		6		2		
施策体系	基本施策	1	農水産業の振興	根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律						
	施策の展開	2	安定した農業経営の推進	戦略事業	18		有害鳥獣駆除事業				
	施策の展開			戦略事業							
☒ 主な事業 ☐ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☒ 主要事業											

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間

☐ 単年度繰返

☐ 平成 年度～
 ☒ 開始年度不詳

☐ 期間限定複数年度

☐ 平成 年度～
 ☐ 令和 年度まで

② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない

農作物の被害防止のため、加害鳥獣(カラス、イノシシ等)の駆除を猟友会に委託する。
 期間:5月中旬から8月中旬まで(イノシシは通年)
 実施時間:日の出から日の入まで

③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状

猟友会へ鳥獣駆除を委託し、農作物の被害防止に努めている。平成29年度からイノシシの駆除を実施している。

④ 事務事業に関する課題・環境の変化

イノシシによる被害が拡大しており、捕獲頭数も増えている。また、駆除従事者である猟友会員の高齢化が激しく、事業の継続に懸念がある。

⑤ 事務事業に対する住民からの意見等

特になし。

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)

単位:千円

1.鳥獣駆除委託料	1,907	有害鳥獣駆除委託料ほか
2.保険料	278	従事者保険料ほか
3.消耗品費	19	小型獣用箱わな
4.負担金補助及び交付金	25	協議会補助金・農猟免許助成金
5.その他	30	イノシシ埋却謝金

② 特定財源の内訳(2年度の決算)

単位:千円

1.国庫支出金		
2.都道府県支出金	249	野生獣管理事業補助金
3.地方債		
4.その他		

費目内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
1. 鳥獣駆除委託料	千円	1,081	1,363	1,740	1,907	2,226
2. 保険料	千円	203	188	170	278	264
3. 消耗品費	千円	11		17	19	32
4. 負担金補助及び交付金	千円	996	137	67	25	2,319
5. その他	千円			18	30	50
事業費計 (A)	千円	2,291	1,688	2,012	2,259	4,891
財源						
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円		1,211	247	242	249
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	1,080	1,441	1,770	2,010	4,599

前年度増減理由

委託費、報奨金の増額

従事職員数

常時 1 人

最大 人

×

日

=

延べ 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動

2年度実績(2年度に行った主な活動)
 鳥類は銃による捕獲・追い払いを実施、イノシシはわなによる捕獲を実施
 鳥類567羽、イノシシ12頭を捕獲

③ 活動指標名

単位

ア 有害鳥獣捕獲数(カラス、スズメ、ドバト等)	羽	495	551	478	567	1,676
イ 有害鳥獣捕獲数(イノシシ、キョン等)	頭	3	14	9	12	20

② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)

対象意図

有害鳥獣被害を受けている農業者

農作物の被害が減少し、農作のしやすい環境になる

④ 成果指標名

単位

ア 農作物の被害金額	千円	12,648	14,403	14,463	14,408	13,000
イ						

(4)事務事業優先度評価の結果

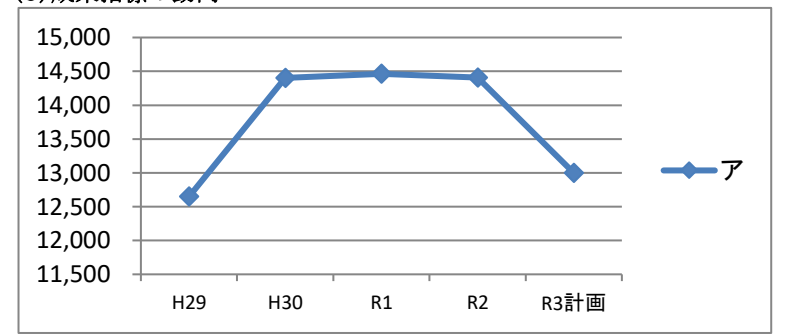
① 成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい		②	
	普通			
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度評価結果	①			
	②	(2)		
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

① 進捗状況

☐ 完了
 ☒ 順調
 ☐ 概ね順調
 ☐ 停滞
 ☐ 実施困難

【コメント】

(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)

② 成果の状況

成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下
	のタイプ		☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下

【コメント】

(低下の場合、その理由)

③ 今年度取組事項

(3年度に取り組む主な事項について記載)

時期	内容	今後の方向性
通年	捕獲に加え侵入防止柵の設置に対して補助を行い、被害防止の取り組みを進める。	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他()

委託内容の特殊性、駆除従事者数が限られているため事業の拡大は困難な状況。